

【11月～12月の活動予定他】

<11月度理事会>

日時:11月25日(日)

10:00～12:00

場所:文化研修センター <鴨島小学校国際理解授業>

日時:11月9日(金) 午前9:45～

講師:徳島大学ベトナム人留学生3名

日時:12月7日(金) 午前9:45～

講師:徳島大学留学生カンボジア、フィリピン、ガーナなど5名

<2018年度 国際交流バスツアー>

日時:11月18日(日)

旅行先:奈良

参加費:3,000円

募集人員:50名

◆輝け徳島「わくわくトーク」飯泉知事と意見交換

長井 和秀

10月7日午後、飯泉嘉門知事が日本語教室を視察され日本語教室の講師や受講生らと意見交換されました。会場の文化研修センターに到着された知事は、授業中の日本語教室を視察され、受講生や講師へ質問等もありなごやかな雰囲気の中で「わくわくトーク」がスタートしました。視察後に隣の部屋に移動し、徳島県国際交流協会の野水さんの司会で約1時間意見交換会が行われました。

まず知事からの挨拶は、「法改正があり、外国人実習生の滞在期間が3年から5年に変わり、外国人が増加する。そのための課題は多々あるが、中でも日本語教育が重要である」とのこと。次に萩森会長が吉野川市国際交流協会の概要や活動内容について説明しました。



意見交換では日本語講師5名(萩森、市原、真鍋、井口、白岡)が自己紹介、日本語教室の課題、講師になった動機、日本語指導で楽しかったことや苦労したことなどを述べました。今後の課題や要望として増加する受講生に対する日本語講師の増員の必要性、法改正に伴う受け入れ側の適切な対応、自国の文化を発信するイベントの開催、実習生と同世代の日本人との交流の必要性などを提言しました。

4名のベトナム人受講生は、徳島での生活体験や日本語学習の感想を日本語で各自4分間発言しました。発言に詰まったときは周りの受講生がアドバイスしたりしてとても温かい雰囲気でした。ホックさんは「将来は日本語の先生になりたい、また日本

に来たい」。ズエンさんは「日本に来ている有名なものを食べた、日



本人は優しい」。クーさんは「日本語は難しい。阿波おどりは楽しかった」。ニャンさんは「ベトナムのハロン湾、メコンデルタの水上市場は有名、ベトナム料理は美味しい、是非ベトナムに来て欲しい」と話しました。



野水さん



ホックさん



ズエンさん



クーさん



ニャンさん

知事は「徳島県が世界の中の徳島、海外の方から徳島を知ってもらい、お接待の文化で国際交流が進むことが期待され異文化交流や日本語教育が重要になっている。

“インバウンド”については、ニャンさんの発表のように、日本語教室で学んだ日本の文化や食べ物、景色をベトナムに帰って広め、また日本に来て欲しいし、他の人にも伝えて日本に来るならば徳島がいいと伝えてください」と話されました。

国際交流を通じて徳島を理解してもらい、インバウンドを増やすことが期待されていると感じました。



◆山川町の人権問題研修会で講演 萩森 健治

吉野川市の市民部人権課から人権問題研修会での講演依頼があり、10月2日午後「外国人の人権・在住外国人技能実習生との国際交流」と題して1時間半講演しました。会場は山川町の瀬詰教育集会所で人権保護女性会のメンバー約20名が参加されました。YIAからは平田仁子理事が参加しました。

講演では、国内の外国人労働者の現状、市内在住の外国人の現状、技能実習制度の概要と問題点、吉野川市国際交流協会の活動、日本語教室での技能実習生との交流、市民と外国人との共生についての課題をパワーポイントで説明しました。また、10月7日開催の「輝け徳島わくわくトーク」についても紹介しておきました。参加した皆さんは興味深そうに聞いておられ、YIAの機関誌を配布して入会案内もしましたので、入会してくださる方がおられることを期待しています。



◆ イギリス旅行記 井口和代

小さい頃から憧れていたイギリス。そこに2年前息子が大学のカリキュラムで1ヶ月滞在しました。そして帰って来て見せてくれた写真には、私が憧れていた風景そのまんまの景色が写っていました。

「なあ、ほんまにこんなかったん？なあ！ほんま!?!」とつくづく聞く私に「そうじゃよ」と息子。そこから私のイギリス熱が再燃したのです。それから事ある毎に、「行きたいな～♡行きたい～」と言う私に、ある日息子が「こんなあったで」と、ネットで見つけたというお手頃価格のイギリスツアーを見せに来たのです。おお！。それで今回のイギリス旅行が実現したという。そういう訳なのです。

7日間でイギリス三都市を巡りました。まずはコッツウォルズ。ロンドンの少し上、北西です。ここはイギリスで一番イギリスらしい風景が残っている場所、と言われているようで、実際その言葉通りでした。600年前の家がそのままに残っており、住まわれてもいました。それはそれは本当にきれいな村で、私はあまりの美しさに写真を撮りまくり、朝10時の段階で、スマホの充電が半分以下にまで減ってしまい、かなり焦りました。でもそのくらいに美しかったです、本当に。

他にはビートルズゆかりの地リバプール（ここは昔、奴隷の売り買いがなされていた港町だそうです）や、ピーターラビットで有名な湖水地方にも行きました。その行く途中に見たイギリスの田園風景は、これもまた息をのむほどの美しさで、私は窓にかじりついて見ていました。

いつもは家族3人で行く旅行。でも今回は初めて息子とふたりで行きました。来年の4月には社会人になる息子。最後にいい思い出が出来ました。そして今回留守番してくれた夫へのお土産は、リバプールで買ったビートルズの写



真がはいったTシャツです。でもM寸を買ったつもりが何故かLL寸で…。帰ってきてびっくり。ぶっかぶかです。パジャマにしてもらいました。

◆ハロウィンパーティー 三原敦子

10月18日(木)吉野川市文化研修センターでハロウィンパーティーが行われました。鴨島・山川・川島の英会話教室の先生、生徒総勢33名が参加しました。ポットラックパーティー形式で、それぞれの方が腕をふるった料理やお菓子が並べられ、ミシェルさん司会のもと、楽しいひとときを過ごしました。鴨島は英語紙芝居、山川はハロウィンの英語の歌、川島は英語クイズとそれぞれ工夫を凝らした出し物でした。



鴨島教室



山川教室



川島教室

何よりも興味深かったのは、皆さんの仮装姿です。ほとんどの方がハロウィンにちなんだ仮装でしたが、中には民族衣装の人、北欧の貴婦人の人ありと。そしていつもは紳士然とされた方々がなんともお茶目な、そしてキュートな仮装をされているのが「cool」だと感じました。私もこのパーティーに参加するのは2回目となりますが、ALT間、各教室間の交流ができ、人間関係の広がりを実感することができました。この2時間の非日常体験、異文化体験は実り多いものとなりました。



ハロウィンパーティー 全員で記念撮影！

◆ 国際理解授業報告 浅野充代

10月16日鴨島小学校で4年生を対象とした国際理解授業があり、ナイジェリアとモンゴルからの留学生が参加しました。YIAからは萩森、真鍋、浅野が参加しました。

教室の黒板いっぱい描かれた両国に関するイラストが児童たちの関心の高さを示していました。
 (ナイジェリアの話・・・アブラハムさん)「ナイジェリア知っている人？」という問いかけに「知ってる、サッカー」と児童たちが元気よく反応したことで楽しい雰囲気の中で授業が始まりました。ナイジェリアの気候や食べ物、日本から18時間かかること、250の言語があること、原油が輸出の中心であること、ノーベル賞をもらった作家がいることなどが映像と共に説明され、その度に子供らしい反応や質問がありました。特にヴォルティスのウタカ選手やボビー・オロゴンの話では大いに盛り上がりました。アブラハムさんは静かで生活がシンプルな徳島が好きだそうで、それを聞いた児童たちもうれしそうでした。



ニマさんの授業

(モンゴルの話・・・ニマさん)「チンギスハンを知っていますか？」とモンゴルの歴史の説明が導入となり、続いて自然、祭、首都と田舎の生活の違い、馬や羊の話などがあり

YIA定例活動 他

ました。モンゴルの豊かな自然(ゴビ砂漠、四季の山々や湖)やおいしそうなお菓子の映像は児童たちの興味をひいていました。さらに児童から『スーホーの白い馬』を勉強したことがある、馬頭琴はどのようにして作るのかなど質問があり、過去の学習と今をつなげられる子供の柔軟性に驚きました。



アブラハムさんの授業

授業終了後も二人を囲んで質問をしたり、アブラハムさんの体に触れて背丈や手の大きさを比べたりしたりと、各々の方法で異文化を感じているようでした。やはり興味関心の高い子供の頃から多くの体験をすることの大切さを再認識した光景でした。

最後に二人から児童にメッセージがありました。アブラハムさん・・・「いろいろな将来に向けてしっかり勉強してください。」ニマさん・・・「平和な日本で勉強したいと思い徳島に来ました。モンゴルに来たら連絡してね。」児童たちはここにこしていました。



伊藤校長先生と記念撮影

◆英会話教室 ネイティブとしゃべってみましょう！

【鴨島教室】毎週木曜日19:00～21:00

場所:吉野川市文化研修センター2F

【山川教室】毎週火曜日19:00～21:00

場所:山川公民館

【川島教室】毎週水曜日19:00～21:00

場所:川島公民館

英会話教室のお問合せは

市役所生涯学習課 ☎22-2271へ

◆日本語教室

【鴨島教室】お問合わせ先:萩森健治 ☎24-8653

場所:吉野川市文化研修センター2F

毎週日曜日 13:30～15:30

(初級および中級日本語講習)

ご意見・情報などをお寄せください。

広報部長 長井まで(TEL090-1575-8634)

eメール; yoshino_kokusai@yahoo.co.jp

YIA国際交流バスツアー

在住外国人と
一緒に 奈良へ行こう!

2018年11月18日(日)

奈良 東大寺他 観光
午前7:00出発 午後7:00帰着

費用:3,000円/人 (昼食は各自負担)
定員:50名



申込みは
後藤田 まで ☎ 090-7789-9052
×切日 11月8日まで

たくさんの方々のご参加を
お待ちしております。

お問合せ 広報:長井 Tel 090-1575-8634

または: